

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)		川西市参画と協働のまちづくり推進会議 令和 2 年度第 6 回 A 部会		
事務局 (担当課)		総合政策部 参画協働課		
開催日時		令和 3 年 2 月 12 日(金) 午後 7 時 00 分から午後 9 時 15 分		
開催場所		川西市役所 4 階 庁議室 (ウェブ会議システムにより開催)		
出席者	委員	藤本真里、加門文男、鈴木光義、乾美由紀、田中真、名木田絢子、三善知子、赤木牧子		
	その他			
	事務局	総合政策部副部長兼参画協働課長、同課長補佐、同課主任 2 名		
傍聴の可否		可	傍聴者数	1 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会  2 議 事 A 部会のテーマ 「(地域・市民活動に対して、) やる気があり積極的だが取り組めていない人を巻き込んでいくには」  3 閉 会		

## 1 開 会

事務局にて進行。

## 2 議 事

### A部会テーマ

「（地域・市民活動に対して、）

やる気があり積極的だが取り組めていない人を巻き込んでいくには」

### 本日の進行について

(1). 前回の議論から、今後の展開を話し合う

#### 議論の内容

①運用の流れや市役所との関係について

#### 議論の内容

- ・川西市と、カードづくりをお手伝いする団体が協働関係にあれば、信頼されて地元に入りやすい
- ・民間の施設へカードの設置は、市民グループ単独では難しい。お手伝いする団体（市の後ろ盾）で掲示→窓口をどうするかを検討が必要
- ・防災士会のような形式で（仮称）マッチング隊として関わる
- ・市民活動センターとの関わり方
- ・協力する民間企業にとってのメリット
- ・市の（仮称）マッチング制度の合わせ方

#### 今後の展開についての意見

→市がどう取り組んでくれるのか、はっきりしてもらえないと前に進めないと思う

→こちらのまとめたものを市役所で活用してもらい、各地域コミュニティの役員などを集めて（仮称）マッチング隊を派遣する

→市長や、市職員にカードづくりの『良さ』を体験してもらおう

→お困りのある団体がカードづくりを通じて振り返る機会ができて、募集のハードルを下げることになると思う

- 市職員の研修に（仮称）マッチング隊を派遣する
- 市民活動センターでの関わり方については、センターは『団体グループをつくりたい』が支援の仕方が難しい
- 協力する民間企業にとってのメリットは、社会貢献（SDGs）、地域貢献
- 企業もどう取り組めば良いかわからない。まずは「待ッティングカード」の設置で地域への貢献内容から地域課題を知り、協力や、ビジネスチャンスへと繋がる可能性があると思う
- カード作りを報告しあう場があれば、互いのよい刺激になる
- マッチング制度について

## (2). 提言書についての確認

### ① 二次元コードの活用について

- ・動画サイトの市アカウントを使用して『QRコード作成方法』の動画を限定公開する
- ・提言書に二次元コード『QRコード作成方法』を貼り付ける

### ② 全体会の提言方法について

当日、欠席者、および遅刻者がいるため、事前に提言の録画を実施する

3月12日（金）Zoomによる録画を実施

### ③ 発表方法 担当 タイムスケジュールについて

<発表スライドの目次より>

- ・現状と課題 1分（加門）
- ・解決のための待ッティングカードづくり  
4分（赤木）  
3分（名木田）
- ・実践のための工夫  
1分30秒（田中）  
2分30秒（三善）  
2分（乾）
- ・今後のために 1分（鈴木）

### ④ コラムについて

・各委員から提出されたコラムについての確認内容

ex. 形式、タイトル、委員名の入れ方、A部会委員の名前一覧の添付について

### 3. 『市職員の研修に取り入れては』の意見についての議論

→市民事務局が、市職員の研修を毎年実施していて、『知らない世界の話し』の研修なので、いつも『どのようにしたら活動団体が持つ課題を共有してもらえるか』悩む。なので、市民団体になりきって課題をだしてほしいといっても、表面的なことしか出てこないのではという気持ちになる

→市職員に、カードを使って役所の困り事など見直してもらい、カードの魅力を実感してもらいたい

→市職員を対象にしても効果はないと思う。しかし、第三者的に様子見る事は大事だと思う

→市職員は、役所のことには触れずに、A部会の一員となって活動したらいいと思う

→ワークショップでは、カード作成の過程で、お互いにいろんな話しが出てくる。本当に『ひらいてむすんで』を実感するので当事者として議論に入らないといけないと思う

### 4. 事務局より

・提言書および参考資料の提出は、3月10日までをお願いします。また、両部会から提出された資料を印刷して委員に郵送します。

## 3 閉 会

○事務局

次回 3月12日（金）19時から 全体会の提言録画をZoomで開催

